

# ものづくり愛知県の港湾における安全・安心な生活基盤の確保（防災・安全）

## 計画概要

### ◆計画期間

平成27年度～平成31年度(5年間)

### ◆計画の目標

洪水や高潮との闘いの歴史を継承し、地域と連携して平野部を中心としたハード対策や大規模災害に備えた施設づくりを実施し、風水害に対して安全・安心な地域を形成する。

### ◆計画の成果目標(定量的指標)

指標①：津波・高潮災害により被害が想定される地域において、今後対策が必要な海岸堤防、水門・樋門等の整備により3km<sup>2</sup>の防護面積を増加する。

## 評価内容

### ◆交付対象事業の進捗状況

交付対象事業	事業費※	事業の実施状況	進捗率※
A 海岸事業	453百万円	福江海岸、師崎港海岸等の耐震化を実施。	22.6%
B 関連社会資本整備事業	0百万円	-	-
C 効果促進事業	0百万円	-	-
合 計	453百万円		

※事業費は実績額

※進捗率(%)は各事業の計画に対する実施割合【事業費ベース】

### ◆事業効果の発現状況、目標値の達成状況

#### I 定量的指標に関する交付対象事業の効果の発現状況

- ・指標①:津波・高潮災害により被害が想定される地域において、今後対策が必要な海岸堤防、水門・樋門等の整備により3km2の防護面積を増加する。  
⇒ 師崎港海岸(別紙1)

## Ⅱ 定量的指標の達成状況

指標①:津波・高潮災害により被害が想定される地域において、今後対策が必要な海岸堤防、水門・樋門等の整備により3km<sup>2</sup>の防護面積を増加する。

最終目標値	3km <sup>2</sup>	目標値と実績値に差が出た要因	厳しい財政状況の中で予算確保ができなかつたが、選択と集中を行うことで整備を着実に進めている。
最終実績値	0.4km <sup>2</sup>		

## Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)

- 特になし

## ◆今後の方針

- ・洪水や高潮との闘いの歴史を継承し、大規模災害に備えた施設づくりを実施し、風水害に対して安全・安心な地域を形成するため、R2年度から新たな計画を策定し、海岸整備を推進する。
- ・未完了の事業については、早期整備完了を目指す。

## ◆事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

策定主体にて評価を実施。

事後評価の実施時期

令和4年3月

公表の方法

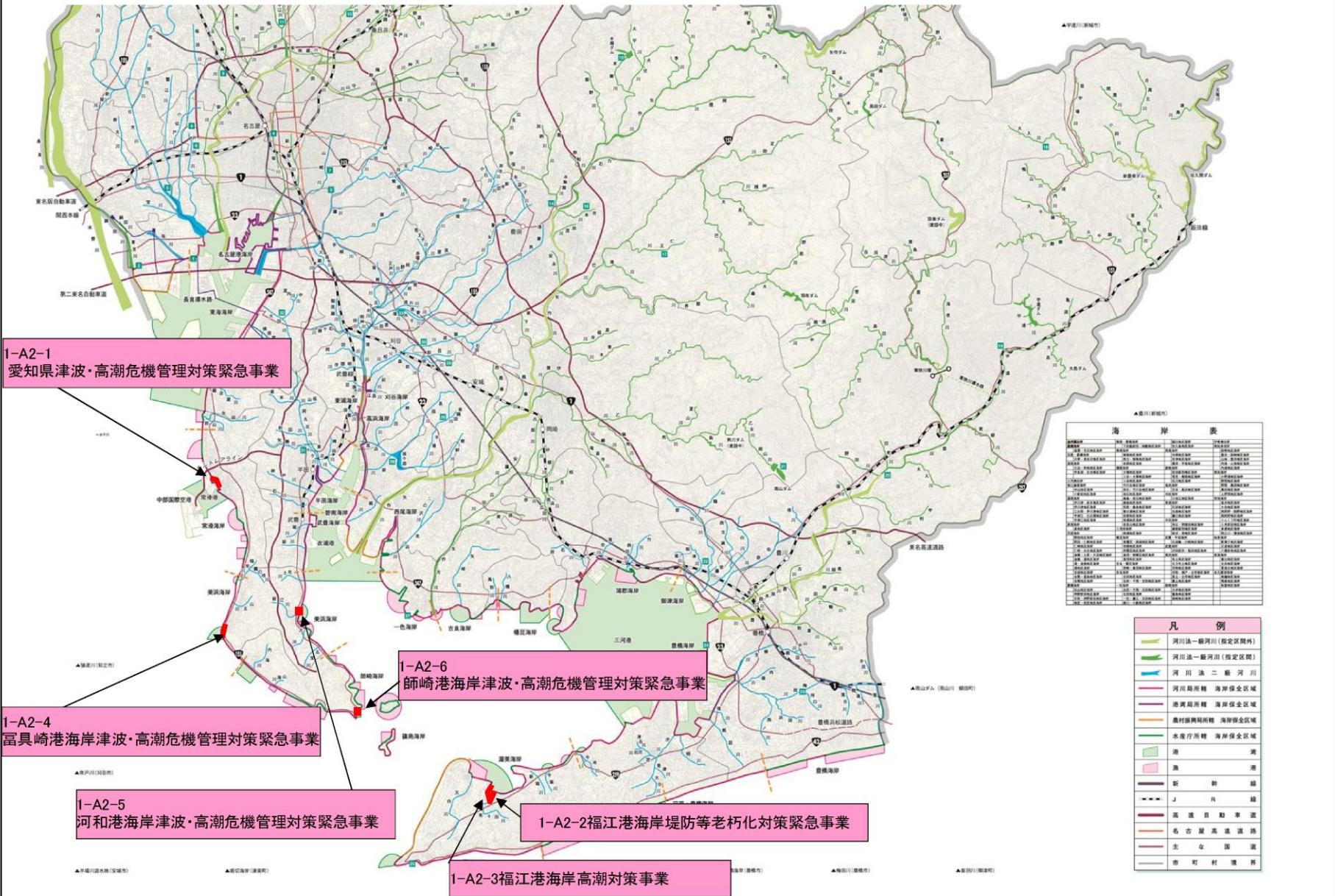
WEBページ公開  
(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kowan/0000042594.html>)

# 参考図面

計画の名称 ものづくり愛知県の港湾における安全・安心な生活基盤の確保(防災・安全)

計画の期間 平成27年度～平成31年度(5年間)

交付対象 愛知県



## 【基幹事業】

### ■事業名

海岸津波・高潮危機管理対策緊急事業(師崎港海岸)

### ■工事概要

当海岸は、知多半島南側に位置し伊勢湾に面している。背後には人家が密集している。愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査報告書によると、本海岸における津波の到達時間は18分程度であり、発災時における津波による浸水を許す恐れがある。このような状況から、本海岸の樋門を自動化し背後地の保全を図るものである。

### ■事業箇所

知多郡南知多町師崎地内

### ■事業主体

愛知県

### ■事業効果

樋門の自動化を図ることで、発災時の背後地への浸水を防ぐことができる。



施工前



施工後



施工中



施工中



位置図